

越王だより

<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和4年6月28日 No. 5

行き先変更！上堰瀉公園へ

3学年主任

6月10日の雨で延期された角田山登山でしたが、残念ながら17日の予備日も前日の夜から続く雨で行うことができませんでした。ですが、天候が回復に向かうとの予報だったので、近くにある上堰瀉公園へ遠足に行くことが決まりました。

17日は登山がなくなっても上堰瀉公園へ行くと聞き、朝からうきうきした様子でした。「カートに乗ろう！」「ローラーの滑り台に乗りたい！」と友達と嬉しそうに話をしている姿が印象的でした。

ところが学校から上堰瀉公園に向けて元気よく出発したまではよかったです。その道のりの長さに驚いていた様子でした。「もう半分来ましたか？」「あと何分くらいで着きますか？」「お弁当食べたい。」の声があちこちから聞こえ始めました。約4kmの道のりを約1時間半かけて歩きました。田んぼの畔道を通り、カエルやおたまじやくしを見つけたり、用水路でザリガニを見つけたり……。何とものどかです。



今回は、4年生がリーダーシップをとっての活動です。3、4年生が一緒になり10名前後の班を作り、班ごとに活動します。班の整列の声掛け、人数確認や交流活動の提案、疲れた3年生の荷物を持ってあげる、「がんばれ」の言葉掛けなど、あちこちで4年生の素敵なお上級生らしい姿を見ることができました。きっと、3年生の中にもそんな4年生の姿を見て、「来年は自分たちの番だぞ。」と感じている子もいたはず。行き先は変わってしまいましたが、活動で優しく助け合う姿、最後まで歩き通した子どもたちに大きな拍手を送ります。



保護者の皆様には、朝早くからのお弁当の用意や体調の管理等、ご協力いただき大変ありがとうございました。スクールガードリーダーの方から、往復の子どもたちの通行の安全を見守っていただきました。大変ありがとうございました。

3年1組児童

ぼくが上堰瀉遠足でがんばったことは、一生懸命に歩いたことです。行きは大丈夫だったけど、帰りは足が痛くなったり、水筒の中身が空になったりして大変でした。でも、最後まであきらめずに歩きました。4年生になったら、次の3年生と角田山に登りたいです。

4年2組児童

上堰瀉公園へ行ってきました。1、2年生の遠足よりもレベルが上がって8kmのきよりを歩きました。しんどかったけれど、「がんばって歩こう！」「あと、もう少し！」とみんなで声をかけて歩き切りました。力を合わせてがんばれて本当によかったです。

スマイル班活動 スタート

スマイル班担当

6月2日(木)から、スマイル班の活動がスタートしました。スマイル班は、1～6年生(7, 8人)で構成された班です。スマイル班活動を通して、上学年はリーダーとして責任感をもって活動に取り組むこと、下学年は他の子どもたちと協力することを身に付けてほしいと考えています。

スマイル班での活動の1つに「スマイル班清掃」があります。「スマイル班清掃」では、班長の6年生が中心となって活動を行います。6年生は困っている下学年に対し、丁寧に清掃の仕方を教えたり、優しく指示を出したりしています。早速リーダーシップを発揮しており、大変頼もしいです。1～5年生は、担当の仕事に一生懸命に取り組むことができています。



13日(月)には、「大班のみんなと仲良くなろう」の会がありました。この会は、4つの小班で構成された班で、6年生が考えた遊びをします。まず、大班の6年生が集まり、1年生から5年生が楽しめる遊びを考えます。どの班の遊びも工夫があり、分かりやすいルールでした。会の中では、困っている低学年に、優しく声を掛ける6年生の姿が見られました。温かな雰囲気の中、会を行うことができていました。



7月以降にも、集会委員会が「スマイル班チャレンジ」という企画を予定しています。今後も、高学年が中心となって、思いやりのあるスマイル班をつかってほしいと思います。そして、その姿を見た1～4年生が、高学年への憧れを抱き、協力し、支え合うような班になってほしいと思います。

避難訓練(地震)の取組

防災・安全部主任

16日(木)の2時間目に、全校で避難訓練(地震)を行いました。本来ならばグラウンドに避難しますが、雨天でグラウンドの状態が悪かったため、廊下で人員確認をする訓練を行いました。各学級では今回の避難訓練を振り返り、これからの日常生活でどんなことに気を付けていくか話し合いました。

非常ベルが鳴り、子どもたちは一斉に作業をやめて放送を聞き、すばやく机の下にもぐり、自分の身を守りました。放送を聞き、廊下で人員確認の訓練を行いました。今までの訓練の経験が生かされ、子どもたちは机の下にすばやく隠れ、しっかりと机の足を握っていました。頭と足を守る姿からは、子どもたちの真剣さが伝わってきました。



訓練後に、教頭から58年前に起きた新潟地震の話を知りました。そして、避難する時に大切なことや話の聞き方、靴の履き方、赤白帽子の机への掛け方などの、普段の生活で気を付けていくことについて、再度確認しました。

今回は地震想定での避難訓練でしたが、今後、火災想定や不審者侵入の想定をした避難訓練を行います。子どもたちには、今回の訓練で気付いたことを普段から意識して学校生活を送ってほしいと思います。

